

50年後の未来を考える委員会

日本の未来を創るリーダーの育成を！

2014年4月25日

グロービス経営大学院

学長 堀 義 人



3.11で世界は、二つの真逆な日本を見た

- 1) 誠実で有能な国民
- 2) 無能なリーダー

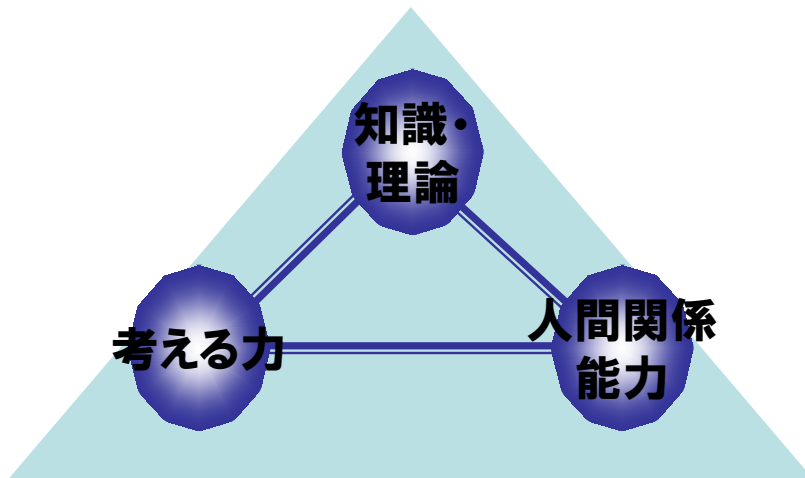
誠実で有能な国民がいるならば、本来は有能なリーダーがいて然るべきだ。なぜ「無能なリーダー」なのか？

⇒リーダー教育を一切行って来なかったからだ。
先ずは、リーダーの資質の整理が必要だ。

世界次元を意識したグローバルリーダーの人材要件

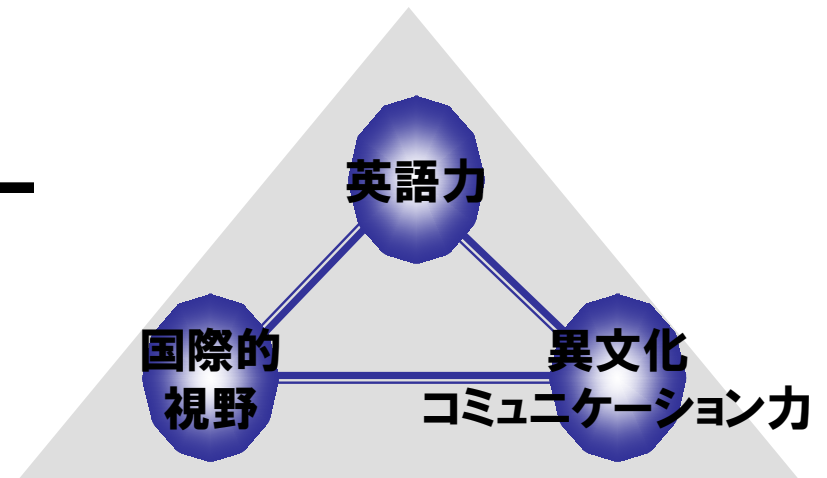
国内で通用するリーダーに必要な3つの能力(知識・理論、考える力、人間関係能力)に加え、世界で通用するリーダーには3つの能力(英語力、国際的視野、異文化コミュニケーション力)が求められる

普遍的にリーダーに必要な3つの能力

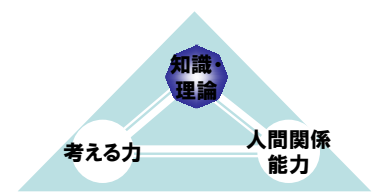


+

世界で通用するリーダーに必要な3つの能力



普遍的にリーダーに必要な3つの能力： － 知識・理論

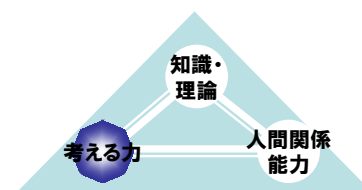


『もしドラ』。2人以上集まれば、経営が必要となる。

経営に関わる知識・理論

- マーケティング
- ファイナンス
- アカウンティング
- 人的資源管理
- リーダーシップ(組織行動)
- 経営戦略
- オペレーションと情報システム等

普遍的にリーダーに必要な3つの能力： ー考える力

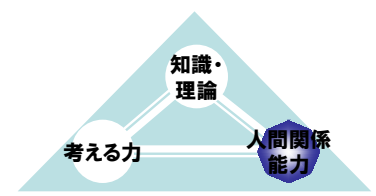


『正解が無い世界で、最善の解を求める力』

本質を捉える力(考える力)

- 的確な状況判断力、分析力
- 問題発見、解決能力
- 戦略的思考(ビジョン、先見性、長中期的戦略立案能力、競争戦略立案能力)
- 経営資源の認識と有効配分できる能力
- バランス感覚、大枠を捉える能力
- 優先順位(プライオリティー)を理解できる能力

普遍的にリーダーに必要な3つの能力： 一人間関係能力



『人を巻き込み、引っ張る力』

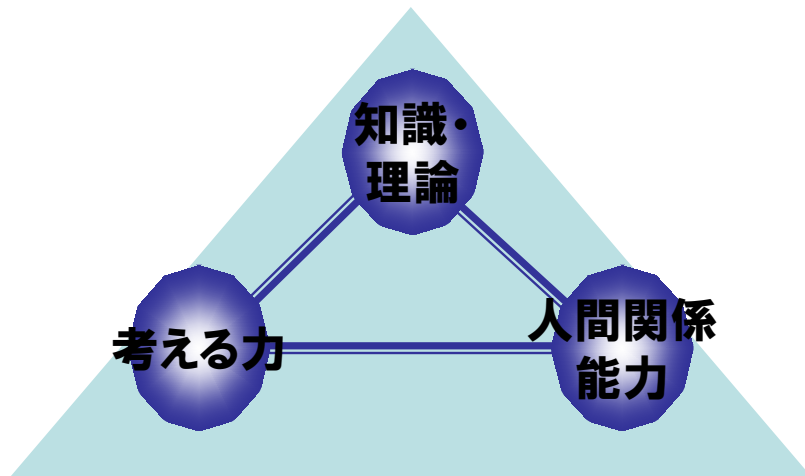
人的資質・姿勢(人間関係能力)

- 伝える力、説得力、交渉力
- 人をやる気にさせる力
- 強い情熱、意欲(エネルギーレベル)
- 人間的魅力、信用、人望
- 人間力

世界次元を意識したグローバルリーダーの人材要件

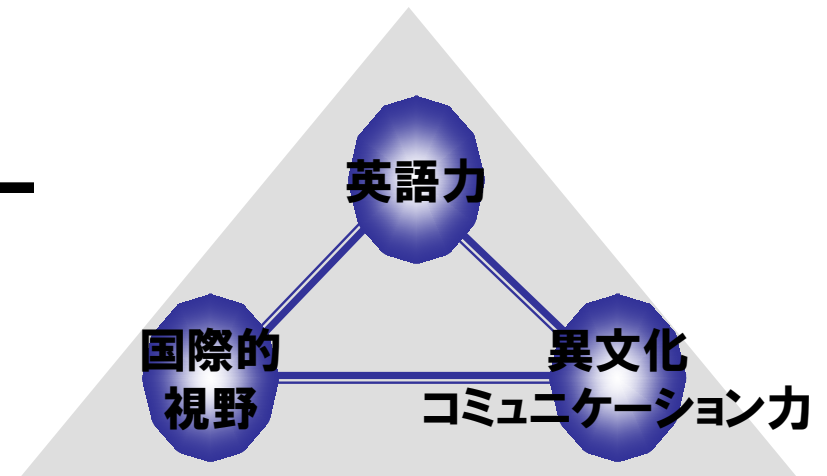
国内で通用するリーダーに必要な3つの能力(知識・理論、考える力、人間関係能力)に加え、世界で通用するリーダーには3つの能力(英語力、国際的視野、異文化コミュニケーション力)が求められる

普遍的にリーダーに必要な3つの能力



+

世界で通用するリーダーに必要な3つの能力



『自らの考えを的確に伝える言語能力』

国際共通言語(英語力)

- 的確な聴解力・読解力(聞き、読み)
- 正確かつ適切な伝達力・文章力、(話し、書く)
- 文法・発音・豊富な語彙 等

『世界次元で事象を捉え、当事者として考える力』

国際的視野

- 世界情勢を正確に捉えるマクロ経済的視点
- 世界の地域情勢への洞察（欧州、アジア、中東アフリカ、南米等）
- 国ごとの政治・法制・文化・歴史・宗教、地政学的リスク、カントリーリスク、政治とビジネスの関係などへの理解

『異なる価値観・文化的背景でも、信頼関係を構築できる力』

異文化コミュニケーション力

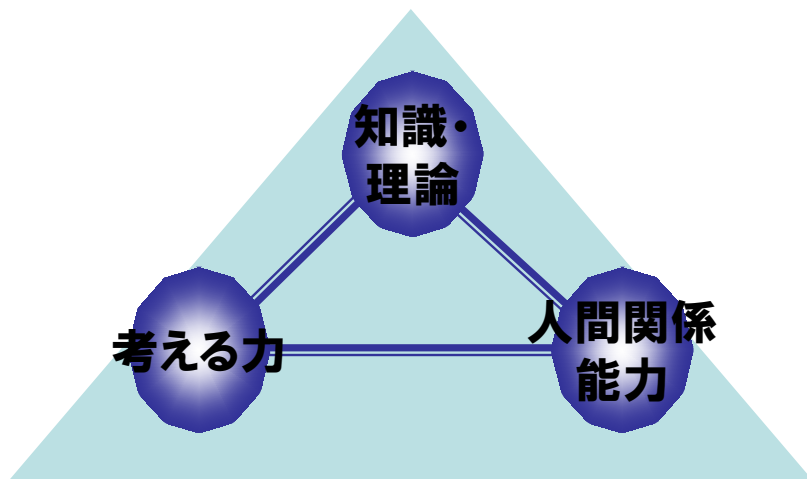
- 多様な価値観や文化の差異を認識する力
- 自らの基盤とする価値観や文化に対する深い理解
- 自他の価値観や文化の差異を認識したうえで、適切な姿勢・エネルギーレベルで相互理解をはかり、信頼関係を構築する力。

さらに今、グローバルリーダーが意識すべきこと

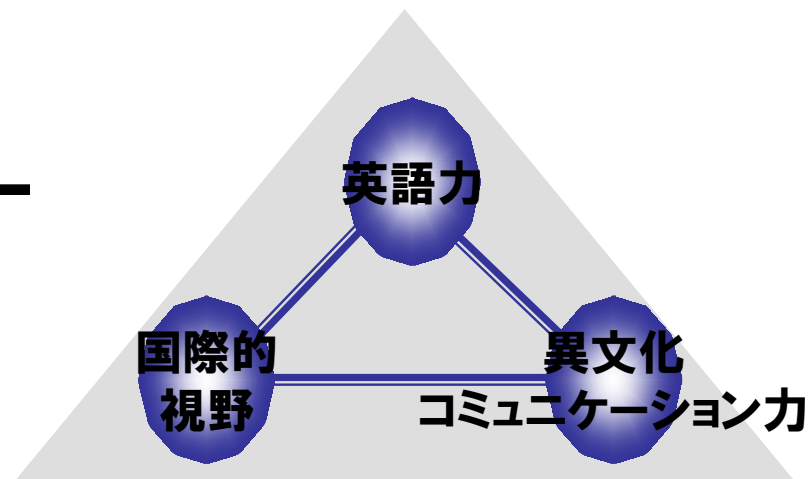
グローバルリーダーに必要な6つの能力に加え、不確実な世界を勝ち抜くビジネスリーダーとして意識してほしいことは、志を持ったリーダーとしての気高さである。それを志士の五カンと呼ぶ。

普遍的にリーダーに必要な3つの能力

世界で通用するリーダーに必要な3つの能力



+



志士の五カン

損得勘定を超えた、人間としての「立ち位置」を明確化する。

①世界観

世界の中のアジア・日本

②歴史観

「今」という時代を明確に認識するための歴史観

③人生観

哲学、「どうよく生きるか」

④倫理観

何が善で何が悪かを判断する

⑤使命感

「今、なぜこの世に生まれてきたのか」を考え、哲学する

1. リーダーを育成するカリキュラムは、小中高大どこにも存在しないのと同然。どこで育成されているか？殆どが体育会・サークル、家庭環境、留学等だ。リーダー育成を教育の中に組み込むことが重要だ。

<方法論>

■知識・理論をもとに疑似体験を通しての議論から学ぶ:

実際の経営事例(ケース)を取り上げ、ケースの主人公の立場で打つべき戦略を考察しながら経営者としての意思決定力を養う。リーダーとしての意思決定力・伝達力を強化させる。

■ワークショップ・読書会形式:

書物や哲学に関する課題を通して少人数でディスカッションを繰り返す。志士の5カンを強化させる。

人間が付加価値を生み出す分野へ教育シフトを！

2. ロボットやコンピュータが人間の仕事を奪う時代へ突入する。また世界中での職の奪い合いも進み、若年層の失業が大問題になっている。人間の付加価値は、創造力・デザイン等の専門性が高い研究、ホスピタリティ、そしてリーダーシップになっていく。教育は、以下に分化していく。
 - 1) 知識語学基礎教育：テクノロジーの進化にともない、今後は正解がある問題や知識・理論の習得は、コンピューターやMOOCSによって教える時代へ。⇒これら教育により得られる知識は、付加価値が減る時代へ
 - 2) 専門性が高い教育：研究開発、医師、法律、デザイン、プログラミング等
 - 3) ホスピタリティ教育：接客、営業、介護・保育士・看護師等
 - 4) リーダー教育(含む起業家)：正解が無い中で最善の解を求める方法論や人間関係能力、人間力・哲学を重視する教育へ。⇒正解が無い世界で最善の解を求める分野と、人間のみが価値を生み出す分野の教育価値が相対的に上がる。